

第40回清榮祭 特技披露規定

第40代 清榮祭実行委員会 ステージ統括部署

参加を希望する団体及び出場団体は、以下の内容を熟読すること。

1.参加するにあたって

- 特技披露とは、楽器演奏、解剖、ラップ、歌唱、マジック等のバンド、ダンス、劇に該当しない有志舞台のパフォーマンスを指す。
- 団体名・公演内容が公序良俗に反するもの等は、これらを一切認めない。

団体名のオマージュに関して、法律に反しかねないと判断されたものに関しては変更を命じることがある。

- 特技披露のパフォーマンスにおいての掛け持ちは自分自身のキャパシティを鑑みて、無理のない範囲で行わなければならない。（出場団体数に制限は設けない）
- 参加を希望する団体には1団体につき、ステージ統括部署の清榮祭実行委員から、「担当文実」を設ける。
- 担当文実の業務は以下記載のものとする。
 - 顧問する担当団体の撮影・リハーサル・本番時の監督
 - 練習中・公演中の体調不良時の救護
 - 顧問する担当団体の撮影動画の確認
 - 化粧・衣装の確認
- 担当文実が何らかの理由でリハーサル等、業務ができない場合、当該の有志団体の担当文実の業務はステージ統括部署担当教員が行う。
- 出場団体の代表者は、予め告知される撮影・リハーサル・本番の時間帯をあらかじめ担当文実に知らせておき、清榮祭実行委員による点呼までにメンバーを揃えなければならない。
- 出場団体の代表者だけでなく出場団体のメンバーすべてが「**第40回清榮祭 特技披露規定**」（以下、本規定）の内容を理解すること。
- マスクの着用は自由とする。
- 下記に「1団体あたり5分程度で最大40分（他団体との兼ね合いあり）」と記載しているが、万が一、団体数の超過によって公演時間がタイムスケジュールに収まりきらない場合は、有志舞台（バンド・ダンス・劇含む）に複数出場している人数が多い団体から辞退するよう促す場合がある。

2.注意事項

- 特技披露を行う団体において、ステージ及び備品を傷つける恐れのあるアクロバティックな動き、またはそれと同等に危険性のあるパフォーマンスを禁止する。
- アクロバティックな動きを報告なしに行った場合は直ちに出場資格を剥奪し、公演を中止とする。
- リハーサルの際、公演の中に上記の動きが含まれていないか判断する。
- 出場団体は、清榮祭実行委員会にあらかじめ公演内容を伝えること。
- 当日の衣装に関しては清榮祭実行委員会ステージ統括部署の作成する「 第40回清榮祭 服飾規定.pdf」を参照した上で、各自、自分の物を持参ないしは作成すること。
- すべての有志団体の代表者は当日の衣装の写真を夏休み中に事前にフォームにてこちらに申請すること。フォームの写真は衣装チェックの際に照合するために使用する。衣装を着用した状態で少なくとも首から足先までの撮影をすること。
また、衣装チェックは夏休み明けに行うこととし、この時点でチェックを受ける衣装はすでにフォームに写真を送信し、保護者の同意が得られているものに限る。
( 第40回清榮祭 服飾規定.pdf <衣装申請について>より一部抜粋)
- 観客に、公演に参加して貰う場合は、清榮祭実行委員会に伝えること。
- 事前に観客と打ち合わせをする（サクラを仕込む）場合、その観客も、団体メンバーに含めること。
- 本規定を違反・無視する、またはそれに該当する行為が見られた場合はその団体の出場を停止し、以降（2日目）の参加資格を剥奪する。
- 清榮祭実行委員及び教員に指示を受けた場合、速やかに従わなければならない。その指示に従わない場合、その団体の出場を停止する可能性がある。
- 本規定は、変更となる場合がある。

3.練習について

参加を希望する団体は公演の練習をする場合、以下のことに留意すること。

校内での練習の開始は7/27（月）からとする。また、練習時間についても朝は7:00～8:40、放課後は～17:50（時間厳守）とする。その他、教員に注意や指示を受けた場合は速やかにその指示に従うこと。また期間外に練習を行っていることが確認された場合、出場停止とする。また、下記の規定が守れない場合、その団体の活動を禁止する。

- 校則をしっかりと守って練習すること。下校中の練習は認めない。
- 夏季休業中を含め、深夜まで練習することは禁止する。
- 学校の備品の使用及び貸し出しは一切禁止である。
- 学校内での衣装での練習は不可とし、必ず体操服(青雅祭や清榮祭で作成したTシャツも可)または制服で活動すること。
- 活動できる場所は限られているため、互いに譲りあって練習するよう努めること。

- 事故や怪我、体調不良が生じた場合はその大小に関わらず速やかに養護教諭の指示を仰ぐこと。また、担当文実にも処置後でよいので必ず連絡をすること。
- こまめに水分補給を行うこと。
- 日向、風通しの悪い場所での活動は避けること。
- 部活、通行人の邪魔にならないように活動すること。
- 音源の用意は、各団体で必要な音源を購入し使用すること。
- 違法ダウンロード・Chromebookの不正利用などの不適切な音源の使用は一切認めない。

4.公演について

- どの学年の生徒でも出演することができるものとし、学年混合のチームも可とする。
- 時間内であれば公演終了時刻は自由だが、必ず時間内に公演を終了すること。司会の時間や観客の入れ替えの時間は含まれないものとする。時間は団体数と公演内容によって変わる。目安としては1団体あたり**5分程度で最大40分（他団体との兼ね合いで時間変更の場合あり）**。
- 割り当てられた公演時間を超過し、他団体に影響を及ぼすと判断した場合、公演を強制的に終了させる場合や失格とする場合がある。また、危険行為やそれに発展するような行為があれば公演を強制終了する場合がある。
- 出演予定者は、公演開始予定時刻の15分前までには必ず「**体育館放送室横**」で準備を始めること。（体育館以外で公演をする場合は別の場所での準備となる可能性が高いので決まり次第、そちらの指示に従うこと）
- 本番で集合できなかった場合、その日の公演を中止する。
- 遅れる場合は、清榮祭実行委員に必ず伝えること。
- 出演予定者は、公演開始予定時刻の5分前までには必ず各自の割り当ての位置に着くこと。
- 公演中に飲み物を飲んでも良いが、こぼさないように注意し、汚した場合は自己責任で対処すること。

以下、マナー欄

- 機材の操作をお願いするPAさんには感謝の念をもって接し、挨拶や礼儀を欠かさないこと。
- 他の団体にも敬意をもって接し、失礼のない態度をとること。トラブル等があったときには、公演中止とする場合がある。

質問事項があれば、ステージ統括部署(2026seiei-stage@edu.nishiyamato.ed.jp)まで